

食品による薬物中毒事案への対応について

平成20年1月31日

食品による薬物中毒事案に関する
関係閣僚による会合申合せ

政府は、今般明らかになった冷凍食品による薬物中毒事案が深刻な健康被害をもたらし、国民の間に食品の安全に関する不安が増大したことに鑑み、政府として一体的に取り組んでいくため、下記のとおり申し合わせる。

記

1. 被害拡大の防止

- (1) まず第一に、被害の拡大を防止することが最重要である。このため、内閣府、警察庁、厚生労働省、農林水産省は、緊密な連携の下、国の関係機関及び保健所、消費生活センター等地方公共団体の機関や業界団体を通じ、国民に対し、事案の概要、製造業者名、商品名等の必要な情報について、積極的な提供を行う。
- (2) 本事案に関する国民からの問合せに対応するため、国の関係機関、地方公共団体の衛生担当部局や保健所、業界団体などに窓口を設置し、そこに厚生労働省は関係省庁と連携し、迅速に情報提供を行う。

2. 原因の究明

関係省庁においては、連携を図りながら、当該薬物が混入した経路の解明等原因の究明を図る。なお、本件が外国製の食品に関するものであることを踏まえ、関係国の協力を求める。

3. 再発防止策の検討

上記1. 及び2. の対応を行うとともに、今回の事案についての各機関の対応について詳細に点検を行い、今後同様の事案の再発の防止策の検討を進める。

なお、関係省庁の局長級による会合を、事態の進展に応じて、今後随時開催する。

食品による薬物中毒事案の発生について

平成20年1月31日
厚生労働省

事案の概要

- 1 1月29日、東京都より、次のとおり情報提供があった。
 - ・1月5日に兵庫県において1家族3名、1月22日に千葉県において1家族5名の有機リン中毒の疑いがある事案が発生した。
 - ・両事案において発症直前に、ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区：以下「JTフーズ」という。）が中国から輸入した冷凍ギョウザを摂食していた。

注）上記の他、千葉市において1家族2名について調査中。

- 2 JTフーズの輸入実績を調査したところ、当該冷凍ギョウザは同一時期に輸入された同一製造者（天洋食品工場）のものであることが判明した。

- 3 また、30日までに関係自治体、警察等関係機関の調査の結果、包材及び嘔吐物中のギョウザから有機リン系殺虫剤のメタミドホスが検出されたとの報告を受けている。

注）上記以外の有機リン中毒を疑う事案は確認されていない。

- 4 なお、本件を受けて、30日に、当該食品について関係自治体及び関係事業者により、消費者への注意喚起、販売の中止、回収等の措置がとられた。

厚生労働省の対応

（これまでの対応）

- 1 本件を受け、厚生労働省としては、次の対応をとったところ。
 - （1）JTフーズが輸入した冷凍ギョウザの摂取を避けるよう消費者へ周知するとともに、各都道府県等、農林水産省及び食品安全委員会等へ情報提供。
 - （2）安全性が確認されるまでの間、天洋食品工場の同一製品（冷凍ギョウザ）の販売を中止するよう、輸入実績のある輸入者3社（JTフーズ、日協食品、ワントレーディング）に対し、関係自治体を通じて要請。

(3) 天洋食品工場からの同一製品（冷凍ギョウザ）の輸入自粛を指導するよう、検疫所に対して通知。

(4) 本事案の原因の究明に向け、メタミドホスの混入経路等について、関係自治体へ徹底した調査を指示するとともに、在京中国大使館を経由して中国国家質量監督検験検疫総局に調査を依頼。

注) 中国国家質量監督検験検疫総局は調査を行うことを表明している。

(今後の対応)

2 今後、被害拡大の防止を図る観点から、次の対応を行う。

(1) 念のため、冷凍ギョウザの他にも同一製造者（天洋食品工場）からのすべての輸入食品について、輸入実績のある輸入者に対し、関係自治体を通じて、安全性が確認されるまでの間、販売を中止するよう要請。

(2) 天洋食品工場が製造し国内に輸入された食品に関する情報について、関係自治体や関係業者を通じ収集し、当該情報が判明し次第、関係機関等に情報提供するとともに、当該食品の安全が確認されるまでは摂取しないよう広く国民に周知を図る。また、厚生労働省、各自治体や保健所等において、国民からの問い合わせに対応。

平成 20 年 1 月 30 日
食安全部監視安全課
道野 輸入食品安全対策室長
担当:蟹江、内海 (内線 2477)

中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について

1. 昨夜、東京都より、本年 1 月 5 日に兵庫県において 1 家族 3 名、1 月 22 日に千葉県において 1 家族 5 名の有機リン中毒※の疑いがある事例が発生し、両事例において発症直前に、ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区）が中国から輸入した冷凍ギョウザを摂食していたとの情報提供があり、輸入実績を調査したところ、当該冷凍ギョウザは同一時期に輸入された同一製造者のものであることが判明しました（千葉市において 1 事例が調査中）。
2. 現在、関係機関が調査を行っているところですが、包材及び嘔吐物中のギョウザから有機リン系殺虫剤のメタミドホスが検出されたとの報告を受けています。また、輸入者からの情報では、現時点では上記以外の中毒事例は確認されていません。
3. 本件を受けて、当該食品について関係機関及び関係事業者により、消費者への注意喚起、販売の中止、回収等の措置がとられているところですが、厚生労働省としては、念のため、
 - ① 本件についての各都道府県等への情報提供
 - ② 安全が確認されるまでの間、当該製造者の同一製品の販売を中止するよう、輸入実績のある輸入者に対して関係自治体を通じて要請
 - ③ 当該製造者からの同一製品の輸入の自粛を指導するよう検疫所に対して通知等の対応をとったところです。

※ 有機リン中毒:有機リンが神経系のアセチルコリンエステラーゼを阻害することにより、神経が異常に興奮状態となり、縮瞳、嘔吐、めまい等を起こし、重症の場合、徐脈、呼吸障害、昏睡となり、死亡にいたる。

<参考 1: 本事例に係る製品の情報>

	兵庫県	千葉県
品 名	冷凍食品 手包みひとくち餃子	冷凍食品 手作り餃子
内容量	20 個入り (260g)	40 個入り (560g)
原産国	中国	中国
賞味期限	2009. 1. 1	2008. 10. 20 (製造 2007. 10. 20)
輸入者	ジェイティフーズ株式会社 (東京都品川区大井 1 丁目 28-1)	
製造者	HEBEI FOODSTUFFS IMP. & EXP. GROUP, TIANYANG FOOD PROCESSING	
輸入届出日(届出重量)	2007. 11. 7 (13, 360kg)	2007. 11. 6 (13, 144kg)

<参考 2: 当該製造者の同一製品の輸入実績>

品 名	届出件数	届出重量(kg)
加熱後摂取冷凍食品 ギョウザ	155	1, 230, 739

(平成 19 年 1 月 1 日～平成 20 年 1 月 28 日: 速報値)

平成 20 年 1 月 30 日
食品安全部監視安全課
道野 輸入食品安全対策室長
担当: 蟹江、内海 (内線 2477)

中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について (第 2 報)

1. 標記については、次のとおり本日付けでお知らせしたところです。

(<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/01/h0130-1.html>)

2. 今般、本件の原因として疑われる冷凍ギョウザの製造者 (河北省食品輸出入集団天洋食品工場) の同一製品を輸入していた輸入者が新たに 2 社確認されたことから、

① 本件についての各都道府県等への情報提供

② 安全が確認されるまでの間、当該製造者の同一製品の販売を中止するよう、当該輸入者に対して関係自治体を通じて要請を行いましたのでお知らせします。

<参考：当該製造者の同一製品の輸入実績>

輸入者名 (住所)	届出件数	届出重量(kg)
日協食品株式会社 (東京都中央区日本橋室町 1-9-12)	7	43,524
株式会社ワントレーディング (大阪市中央区島之内 1-14-29)	5	33,341

(平成 19 年 1 月 1 日～平成 20 年 1 月 28 日：速報値)

平成 20 年 1 月 31 日
食品安全部監視安全課
道野 輸入食品安全対策室長
担当: 蟹江、内海 (内線 2477)

中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について (第 3 報)

標記について、以下のとおり対応したのでお知らせします。

なお、下記 1 に関する具体的な製品の情報については、厚生労働省ホームページに順次掲載することとしていますので、これらの食品を摂取しないよう国民への注意喚起について、引き続きご協力をお願いします。

1. 本件の原因として疑われる冷凍ギョウザの製造者 (河北省食品輸出入集団天洋食品工場) のすべての製品 (別添) について、念のため、安全性が確認されるまでの間、販売を中止するよう、関係事業者等に対して関係自治体を通じて要請を行いました。
2. 同様に、当該製造者からのすべての製品の輸入の自粛を輸入者に対して指導するよう、検疫所に対して通知しました。

第 1 報 : <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/01/h0130-1.html>

第 2 報 : <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/01/h0130-3.html>

製造者(河北省食品輸出入集団天津食品工場:HEBEI FOODSTUFFS IMP. & EXP. GROUP TIANYANG FOOD

PROCESSING) からの輸入実績について

(平成19年1月1日～平成20年1月30日:速報値)

自治体	和文会社名	品名	届出件数	届出重量(Kg)
愛知県	天野食品(有)	塩蔵にんにく	4	135,000
静岡市	東海澱粉(株)	煮沸牛肉	9	86,985
大阪市	(株)ワントレーディング	豚肉とたまねぎの串フライ	5	26,882
		ウインナーとたまねぎの串フライ	2	9,677
	(有)インターグローバル	豚串	1	1,700
		煮沸牛横隔膜	11	45,587
		煮沸牛横隔膜	4	16,825
		煮沸牛すじ	4	9,240
	KH 通商(有)	豚串	2	5,856
	(株)タニインターナショナル	煮沸牛横隔膜	8	15,248
		煮沸牛横隔膜	3	5,896
	豊田通商(株)	食肉製品牛横隔膜	1	5,006
		煮沸牛横隔膜	2	11,912
	(有)日佳食品	ソーセージ加工品	2	2,106
		ポークカツ	7	29,000
		豚肉とたまねぎの串フライ	7	24,115
		豚肉包み	6	23,720
		牛串フライ	7	19,040
		串カツ	1	12,020
		ウインナーとたまねぎの串フライ	4	11,268
		ソーセージフライ	2	6,060
		煮豚	2	3,137
		煮豚	2	2,220
大阪府	西食産業(株)	煮沸牛横隔膜	3	13,806
		煮沸牛横隔膜	2	5,739
	(有)イメックス	乾燥食肉製品(ビーフジャーキー)	14	5,640
		食肉製品牛タン	4	3,959
		食肉製品ボイルドビーフ	12	34,969
		乾燥食肉製品(ビーフジャーキー)	2	1,590
兵庫県	(株)神戸物産	牛井の具	18	187,380
		お好み焼き	9	49,250
		豚井の具	2	5,383
		焼き肉井の具	1	5,310
		カツ井の具	1	3,413
		酢豚の具	2	2,460
		豚井の具	7	29,802
		とんかつ	1	1,706
		ロールキャベツ	1	5,040
		豚肉野菜巻き	1	3,672
		酢豚の具	2	2,050
東京都港区	(有)ハイキクトレーディング	肉まん	2	7,373
		ロールキャベツ	2	3,303
	ジャパンフード(株)	ソーセージ	3	6,555

	住金物産(株)	ソーセージ	7	17,759		
		豚串	1	4,500		
		豚串	3	14,625		
		豚肉とたまねぎの串フライ	1	6,342		
		ソーセージ春巻き	1	2,781		
	双日(株)	豚肉包み	4	6,318		
		食肉製品牛タン	3	9,708		
		煮豚	1	101		
		煮沸牛肉	6	34,570		
		食肉製品牛タン	5	16,775		
		煮豚	1	25		
	太洋物産(株)	コンビーフ	2	32,400		
		煮豚	5	3,096		
		煮沸牛肉	11	179,670		
東京都大田区	シンポイントナショナル	ソーセージ	1	520		
		食肉製品牛タン	5	11,730		
		ソーセージ	1	600		
東京都中央区	日協食品(株)	ベーコンアスパラ巻	2	1,656		
		豚肉とたまねぎの串フライ	50	243,009		
		串カツ	25	105,936		
		ベーコンアスパラ巻	15	41,267		
		ウインナー串フライ	12	31,169		
		豆ベーコン串フライ	2	5,588		
		ポークカツ	1	396		
		豚肉とたまねぎの串フライ	4	10,317		
		とんかつ	4	18,408		
		煮豚	5	7,132		
		ソーセージ	1	1,968		
東京都品川区	ジェイティフーズ(株)	ロールキャベツ	33	48,051		
		豚肉包み	30	37,656		
		豚肉ピカタ	10	9,531		
		豚肉三色包み	3	2,767		
		豚肉ときのこのクレビネット	3	2,033		
		豚肉ピカタ	21	15,428		
		ロールキャベツ	90	306,879		
		ミルフィーユポークカツ	47	93,158		
		豚肉ゴボウ巻き	28	66,912		
		豚肉ピカタ	37	45,287		
		豚肉ときのこのクレビネット	16	21,828		
		豚肉野菜巻き	1	6,315		
		とんかつ	95	142,992		
		煮豚	7	7,295		
		煮豚	33	27,077		
		総計			823	2,538,266

※数値は輸入食品監視支援システム(FAINS)の検索結果による。

※ただし、冷凍ギョウザ(167件、1,307,604kg)を除く。

国民の健康と安全のために。

食品安全委員会は、国民の健康の保護が最も重要であるという基本的認識の下、食品を摂取することによる健康への悪影響について科学的知見に基づき客観的かつ中立公正に評価を行う機関です。



▶ 重要なお知らせ

2008.01.30 中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について[平成20年1月30日]

Q 新着情報

[新着情報はこちらをご覧ください](#)

 「食品安全委員会 e-マガジン」会員登録中！

[ご登録はこちら](#)

○平成20年度食品安全モニターの募集について(お知らせ)

食品安全委員会では、平成20年1月11日(金)から平成20年2月12日(火)17:00までの間、平成20年度食品安全モニターを募集しています。

[Qノロウイルス食中毒に注意しましょう！](#)

2008.01.29

 [食品安全委員会\(第224回\)の開催について\[開催日:1月31日\]](#)

2008.01.25

 [食品安全委員会追加物専門調査会\(第54回\)の開催について\[開催日:2月1日\]](#)

 [食品安全委員会農薬専門調査会総合評価第一部会\(第19回\)の開催について\(非公開\)\[開催日:2月6日\]](#)

2008.01.24

 [プロテゾラムに係る食品健康影響評価に関する審議結果\(案\)についての御意見・情報の募集について\[意見募集期間:1月24日~2月22日\]](#)

 [プロテゾラムを有効成分とする牛の注射剤\(メデランテル\)の再審査に係る食品健康影響評価に関する審議結果\(案\)についての御意見・情報の募集について\[意見募集期間:1月24日~2月22日\]](#)

2008.01.22

 [「食品の安全性に関する地域の指導者育成講座\(和歌山県\)」の開催と参加者の募集について\(お知らせ\)\[開催日:2月22日\]](#)

2008.01.21

 [食品安全委員会事務局 臨時事務補助員の募集について\[PDF\]](#)

詳細な新着情報は[こちら](#)をご覧ください。

食品安全委員会からのお知らせ

食品安全委員会開催情報

- ▶ 今後の開催予定
- ▶ 委員会開催実績(議事録・配布資料)
- ▶ 案内図

食品安全委員会について

- ▶ 委員会の概要と構成
- ▶ 委員会の役割
- ▶ 食品安全委員会委員名簿

分野別情報(専門調査会別情報)

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| ▶ 企画 | ▶ 器具・容器包装 | ▶ かび毒・自然毒等 |
| ▶ リスクコミュニケーション | ▶ 化学物質・汚染物質 | ▶ 遺伝子組換え食品等 |
| ▶ 緊急時対応 | ▶ 微生物・ウイルス | ▶ 新開発食品 |
| ▶ 添加物 | ▶ プリオン | ▶ 肥料・飼料等 |
| ▶ 農薬 | | |
| ▶ 動物用医薬品 | | |

意見交換等

食品健康影響評価技術研究

▶ 平成20年度食品健康影響評価技術研究応募要領を掲載しました。

！ ホットトピック

- ▶ 基盤なお知らせ(委員長談話など)
- ▶ トピックス
 - ▶ 食中毒
 - ▶ BSE及びvGJD
 - ▶ 大豆イソフラボン
- ▶ ファクトシート
(科学的知見に基づく概要書)
 - ▶ 加工食品中のアクリルアミド(更新)、牛の成長促進を目的として使用されているホルモン剤(肥育ホルモン剤)、臭素酸カリウム等

映像配信

- ▶ 「気になる農産」(映像配信中)
- ▶ 「遺伝子組換え食品って何だろう？」(映像配信中)
- ▶ 政府広報番組「DOU! JAPAN」見上、杉委員長出演(映像配信中)
- ▶ 「国民の健康と安全のために～食品安全委員会の役割と取り組み～」

リスク評価(評価結果など)

▶ [食品健康影響評価の審議状況\[PDF\]](#)

一般の方向けの解説をお探しの方

 [詳しい審議状況や評価結果をお探しの方へ](#)

相談受付(食の安全ダイヤル)

▶ [相談受付\(メール窓口\)](#) ▶ [FAQ](#)

Q 食品安全総合情報システム

食品安全委員会が保有する、食品の安全性に関する情報を、資料の種類別に整理したデータベースです。

[検索画面へ](#)

English Page

Click here to access English resources including general information, risk assessment reports and food safety-related topics.

キッズボックス

食品安全委員会等刊誌「食品安全」

パンフレット

PDFファイルを

閲覧するためには、Adobe® Reader®が必要です。なお、当委員会ホームページではAcrobat Reader 5.0以上をお勧めします。



中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について

中国産冷凍ギョウザが原因と思われる健康被害事例の発生について、厚生労働省、農林水産省が報道発表を行っていますので、お知らせします。

当該食品については、関係機関及び関係事業者により、消費者への注意喚起、販売の中止、回収等の措置がとられているところです。

現在、関係機関が調査を行っているところですが、包材及び嘔吐物中のギョウザから有機リン系殺虫剤のメタミドホスが検出されたと報告されています。

なお、日本においてメタミドホスの農薬登録はなく、農薬取締法に基づき国内での使用は禁止されています。

詳しくは下記の関連情報をご覧ください。

1. 関係省からの情報提供

○ 厚生労働省報道発表

「中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について（第3報）」(PDF)

「中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について（第2報）」

(<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/01/h0130-3.html>)

「中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生について」

(<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/01/h0130-1.html>)

○ 農林水産省報道発表

「中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例の発生に対する農林水産省の対応について」

(<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/080130.html>)

2. 関係自治体からの情報提供

○ 千葉県ホームページ

「食中毒の発生について」

(http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c_eisi/date/presukannkei19/shokuchuudoku200130.html)

○ 兵庫県ホームページ

「中国産冷凍ギョウザに係る健康被害事例の発生について」

(http://web.pref.hyogo.jp/hw14/hw14_000000079.html)

○ 東京都ホームページ

「冷凍餃子が原因と疑われる健康被害事例の発生について」

(<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/hodo/pressshokuhin080130/index.html>)

3. 回収対象製品情報

- 日本たばこ産業株式会社

「冷凍食品の一部回収について」

(http://www.jti.co.jp/JTI/attention/about_recall_20080130.html)

- 株式会社加ト吉

「弊社製品の一部回収のお願い」

(<http://www.katokichi.co.jp/press/Pr530130.html>)

- 江崎グリコ株式会社

「レトルト食品「DONBURI 亭かつとじ丼」自主回収について」

(<http://www.glico.co.jp/info/20080131/index.htm>)

4. メタミドホスについて

- メタミドホスの概要について（食品安全委員会）（PDF）

メタミドホスの概要について

○ 用途：殺虫剤（有機リン系）

穀類、野菜、果実等に幅広く使用される。

○ 国内登録の有無：

日本においてメタミドホスの農薬登録はなく、農薬取締法に基づき国内での使用は禁止される。

○ 海外での基準設定状況：

Codex（国際機関）、米国、豪州、カナダ等多くの機関・諸国で基準が設定されている。

日本においては、ポジティブリスト制度導入に際して、Codex、米国、豪州、カナダ、EU、ニュージーランドにおける基準を参考に、米、野菜等の多くの作物について暫定基準が設定されている。

○ 海外での評価状況、一日摂取許容量（ADI）等：

JMPR（国際機関） ADI：0.004 mg/kg 体重/日

米国 cRfD（慢性参照用量※）：0.0003 mg/kg 体重/日

※慢性参照用量とは、米国で ADI と同意で用いられる用語。

（参考）JMPR の評価によると、急性毒性試験（ラット、経口投与）における LD₅₀（半数致死量）は 16 mg/kg 体重であり、毒物及び劇物取締法における毒物に相当する。

○ 中毒症状：

有機リン系農薬による中毒症状としては、不可逆的抗コリンエステラーゼ作用により、以下のような症状を呈します。

【軽症】吐き気・嘔吐、唾液分泌過多、発汗過多、下痢、腹痛、軽い縮瞳

【中等症】軽症+縮瞳、筋線維性攣縮、言語障害、視力減退、徐脈

【重症】縮瞳、意識混濁、対光反射消失、肺水腫、血圧上昇

（出典：「毒性学」朝倉書店）

今回の事案だと、摂取後早期に症状が現れています。